

東北新報

本紙は、昭和四年四月二日創刊。発行所、石城郡平町。電話、二二二。印刷所、石城郡平町。電話、二二二。

社説

平町に近代都市としての要素を備へてゐないものがある。それは、下水道の不完備である。下水道が出来ると、上水道と下水道の共に完備率に於て比例しなければならぬ。

縣道を中心にして紛争

石城郡入遠野村では郡制廢止後上遠野村から同字根岸を経て入遠野村字上根本に至り更に三坂方面に通ずる村道を縣道に編入すべく村民等運動を續けて來た結果

去年の縣會に於て漸く縣道編入に決定を見た

縣道編入に決定を見たので縣から去る二月係員を出張して調査を行った處が調査後縣の發表によると上遠野村から入遠野村大字大平を経て

三坂方面に通ずる様變更されて上根本は編入外に置かれてゐるので切角六ヶ年も運動して來た上根本部落は縣の處置に激昂して變更運動を起し然るに大平部落は上根本部落に對し縣がさきのたのむ

市制實施を目前に控へた平町として下水道の完備は刻下の急務と云ふ事が出來る住み良い明るい平町を建設する事に努力し止したので目下兩部落民相互に對して蜂の巣をついた議員諸公は此の下水道完

成について努力せられん事を希望してやまない、それは平町の面目の爲め

最初の立候補届

田町の宇佐美君が平町に於ける町會議員改選もあと二ヶ月後に迫つたので漸く選挙気分が濃厚となつて來たが平町藥劑師宇佐美友二郎氏は一日平署に立候補届を提出して選挙運動に着手した平町の選挙日は五月三十日であるから満二ヶ月ある譯だが平町に於いて正式に立候補を聲明したのは是れが初めて今後これに刺戟され俄かに選挙運動が猛烈になるものと見られてゐる

飲野青年總會

石城郡飯野村青年團定期總會は三日午前十時から同村小學校に於て開催するが四年度決算後郡農會大山技師の講話あると

水道擴張の完成で安心した平町

平町上水道昭和三年度擴張ふことなる譯であるが更に四年度臨時部擴張工事に依つて鎌田方面は浄水場から直接本管に依つて通水され高臺方面は七千立方のタンクから配水されることになり工事が順調に進行する場合今年中に全部の配水が完成し上水道としての市制の體形が出来上ることになり残る

下水道が實現すれば現在の平町は全く面目一新する

市制の形態がや、整この點に力を入れて居る

四ツ倉妙見山一帯に櫻花廣告燈の取付

近年稀な賑はひを呈すもの町民意氣込む

四倉町の東端にある妙見山並に同町公園一帯は大平洋にのぞんで眺望絶佳の地にあるので夏季は東京方面よりの避暑客が非常に賑ひを見せられてゐるが、殊に櫻花の候となると數百の櫻樹の低く花雲をたなびく爲めに松ヶ岡以上

頭は丸い様だが心は四角な鬼坊主

人妻と姦通した揚句に遺骨を投げ込む

植田町長は結局驚愕

石城郡植田町後任町長問題は民政兩派の勢力が互格であるため民政が驚愕を押し、植田町長は結局驚愕

古川氏は町長就任の大騒ぎをなしたが其の後去月二十六日栗山は長源寺の奥に納めておいた馬治の二女チエ子三女ツル子兩名の遺骨を古新聞紙に包み願ひせに留守中の馬治宅に投げ込んだのを憤慨し前記の告訴に及

石城郡内郷村字宮の樺坑夫栗越定次郎方裏庭に於て三

警察署長の異動發表

本縣警察署長の大異動は一日發表されたが本郡關係の異動は左の如くである

平署警部補 平田 榮助
四倉署長 水谷 智造
小野署長 植田 清喜
喜多方署長 高田 喜孝
浪江署長 松本 房吉
松本署長 若林 五郎
任警部補平署勤務

平優良納稅表彰

石城郡街で開催 既報平町の優良納稅者表彰式は一日午前十時から元郡會議事堂に於て開催した、定例伏見町長は開會の挨拶に次いで自治制布の上諭を讀み、その後より町役場諸員組外八十五組並に管理者新川組外三組代表の表彰を行った

急行停車で菊田會員出水

陳情書を携へて 植田町の菊田會が中心となり植田驛に急行列車停車運動を起してゐる事は既報したが菊田會幹事は今日日本水運事務所に出頭陳情書を提出した

軍鶏喧嘩の眞最中一網打盡に御用

昨日内郷村で 十二名の大馬鹿者

春の華會

日時、自正十二時 至午後十時 会場、平町南町 主催、鈴木佐喜男 外門下一同

贊助出演(イロハ順) 尺八飯高曙重、小野靜重、谷口鹿童、上久保富美治、城野久和、遠藤佐喜野

射撃大會

獵友會本縣聯合會主催のクレー射撃大會は來る廿二日の兩日飯野村谷川瀨射撃場に於て開催されるが平町レフ友會では八日午前十時から同射撃場で選手選定の射撃會を催すと

彼と月と戀 (一)

みのるさとう

眞つづくに續いてゐる田浦道を枯草の上へ自分の影を長く寫して歩いて居た。「俺は厭世主義者なのだ」

それは月の牙いた夜であつた。空には一まつ雲片もない、月は地上に向つて力一ぱいの光を投げて居た。それは静かな夜であつた。夢の世界で見る静かさである、一日の喧騒に疲れた人間が休息を求めて眠つてゐるからである。

彼は此の月の牙いた静かな夜を限りなく愛した。月と話しがして見たかつた彼が社會人に向つて言ふ事夜のほとりの中に包まれては常に不平の連續であり、

ライト寫眞館

平町町大通り 電話八四七番

ある事は惱ましく、煩はし不合理に對する呪詛なので人間抗爭の社會から別離ある。

されて完全に獨自の境地に月と共に居る時、彼には何居る事に違ひないと思へたの惱みもなかつた。

からである。

彼は二人で居る事よりも、月に誘はれた彼の魂は今漫一人で居る事を好み、人間歩を續けてゐるのだ。

ラヂオの整理

在庫品の整理を機に……

三球一台 (附屬一式共) ……

タツタ……六十五圓

で販賣致します

何卒御用命下さい

平町白銀町

電機器具日東商會

ラヂオ部 電話二二八番

御節句の御引物には

何卒弊店の引物用漆器を御使用下さい

回種々取揃へてあります

回是非一度お越し下さい

平町一丁目

和久井屋漆器店

電話四〇五番

進級學生靴景品附大特賣

御用命は……一直線に大塚へ!

- 中學校……通學靴
- 女學校……通學靴
- 小學校……通學靴

豊富に而も廉價に實用品を揃へて……

各學校御用 大塚支店

製靴部 運動具部

平町町 電話七〇二番

山崎合名會社

福島縣平町

上野車坂四三

東京支店

電話 下谷五七二番

振替東京六八三二二番

製特 リベール

ごんな重症でものめば直ぐキク

慢性淋病藥

一圓 二圓 三圓 五圓

四丁目 小野藥店

電話一四四番

高級車貸切

小名濱 上遠野

入遠野 東白河郡

大原 平 行

貸切乗合……

湯本驛前

高岡自動車部

電話五七番

高久病院

平町田町

電話五二三番

醫學士 高久 忠

新醫學士 赤羽 清

藥劑士 佐竹 菊雄

内科小兒科外科花柳病科耳鼻咽喉科レントゲン科

診察無料

如何なる重病でも直らになほる三丁目の大谷へ御出下さい院長博士敬白

大谷時計病院

電話一九番

新學期 通學服賣出

上黒小倉……¥2,20

上紺ルへ……¥4,20

上紺サージ……¥4,20

◇……其他各種入荷◇

あかや洋服店

平二 電二〇三

流下藥

定價金四圓 頑用金七圓 無効返金

◎月やく止まり心配の人は安心確實無害に流下し目的を達する當局發賣の強烈特殊藥をお用ひなさい

◎某店の如く無責任藥は賣らぬ!

高き醫療より安い藥劑師へ

特に平町田町 宇佐美藥局に

醫藥分業の標語募集

一等五圓貯蓄債券以下略 四月卅日迄用紙葉書

塗料大廉賣

クレオソート油 一圓七十錢

コールターール 一圓十五錢

磐城共濟病院組織

内科小兒科 (院長毎日診察)

院長 醫學博士 難波 睦

副院長 醫學士 五十嵐 雄二

内科部長 醫學士 中西 林藏

外科部長 醫學士 氏家 憲

外科内臟外科、整形外科、レントゲン科

毎日曜手術 醫學博士 桂 重次

産婦人科 女子泌尿科、レントゲン科

産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二

顧問 醫學博士 川添 正道

X光線科

主任 醫學博士 難波 睦

本院醫事法制顧問 法學士 岡 澤 忠 治

本院主事 賀 澤 忠 治

◇御大典記念事業トシテ

一、衛生試驗所 (共濟病院内)

一、病氣相談所 (共濟病院内)

一、救療所 (共濟病院内)

平町 電話六四二番 磐城共濟病院

入院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集